

第5回 飛驒市民野球大会実施要項（案）

主 催 飛驒市軟式野球連盟

共 催 飛驒市スポーツ協会

期 間 令和7年7月1日（月）～7月31日（水）の期間中

会 場 サンスポーツランドふるかわ
森林公園

方 式 チーム対抗で、リーグ戦により2試合を行い、勝率などによる上位4チームでの決勝トーナメントを行う。

目 的 勝ち負けにこだわることのない親睦野球として、より多くの方に野球を楽しみ、親しんでもらうことを目的とする。

- チーム編成
- ①地区や公民館を中心とした地区対抗を基本とするが、連合チームでも可とする。
 - ②中学生、高校生、女性の参加も可とする。
 - ③企業チームの場合は飛驒市に在住、在勤とする。
 - ④選手の二重登録は認めない。

1 出場資格

- ①飛驒市民であること、又は飛驒市に勤務する者であること。男女は問わない。
- ②中・高校生の出場を認める。

2 試合方法

- ①日本軟式野球連盟規則を準用し、本大会要項を優先する。
- ②試合球は主催者側で用意するが、ボールを失くした場合はそのチームが補充する。

- ③全参加チームを抽選し、リーグ戦を行い、上位 4 チームによる決勝トーナメントを行う。
- ④各チームで 9 名そろえば試合にのぞめる。
- ⑤ 1 日の試合数は 1 会場に付き 1 試合とし、試合時間は 19 時 30 分～21 時 30 分までとする。
- ⑥基本的に参加するチームによる「自主運営」という形で行う。大会全般の運営は主催者側で行うが、各会場における試合は運営・審判とも割り当てられたチームによって行うこととする。

※ 担当の審判員は試合開始 30 分前（19：00）までに集合会場準備をすること。

- ⑦試合が 1 時間 50 分（21：20）を過ぎたときは、新しいイニングに入らない。
- ⑧同点で 7 回を終了、または試合制限時間を越えた場合は、引き分けとする。

但し、準決勝及び決勝戦については、勝敗が決しない場合、特別ルール（ノーアウト満塁）により勝敗を決定する。

※引き分けの場合、得失点差で優劣を決定する（得失点差が同じ場合は失点の少ない方）。

※準決勝及び決勝戦において試合制限時間を過ぎたイニングにて同点の場合も特別ルールを採用する事とする。ただし、特別ルールを 1 イニング行い勝敗が決しない場合は抽選にて勝敗を決定する。

- ⑨ 4 回終了時 1 0 点差、5 回以後 7 点差、また降雨による場合の 4 回終了時に「コールドゲーム」を採用する。

- ⑩各ベンチは、組み合わせの若い番号を一塁側とする。

- ⑪ 3 位決定戦は行わない。

- ⑫雨天やその他特別の事情によって試合が中止になるおそれがある場合は 18 時に各会場において審判員（連盟派遣審判員）が決定する。なお、雨天中止の場合は予備日に延期とする。

※17 時時点での中止は飛騨市軟式野球連盟にて判断し、ラインで配信する。（18 時前後）。

※その他問い合わせは飛騨市軟式野球連盟事務局長：吉澤智之へ 17 時以降にお問い合わせください。

090-7041-9547

3 試合規則

- ①連盟登録選手によるピッチャーを認めるが、親睦野球であることを踏まえること。

なお、発育面及び健康面を考慮し、中高生がピッチャーをする場合は 3 イニング以内とする。

- ②試合に対するルール上の抗議は、監督または主将以外は一切受け付けない。

- ③試合開始時間に遅れた場合は次の罰則を与える。

ア) 選手がそろわないとき

10分まで＝2点 10分～19分＝4点 20分以上＝棄権

イ) 審判員が4人そろわないとき

10分まで＝2点 10分～19分＝4点 20分以上＝6点

※審判員がそろわず罰則が発生した場合については、トラブル防止のため、必ず両審担当チームの責任者から、飛騨市軟式野球連盟副理事長までご連絡ください。

ウ) 本部時間は「主審の時間」とする。

エ) いずれの罰則による点数も、初回到相手チームに与えるものとし、「コールドゲーム」の得点には含めない。

④放棄試合（棄権ではない）を行ったチームは、次年度の本大会に出場できない。

⑤選手、応援団は常に「フェアプレー」をこころがけ、特に審判員に対する侮辱的な発言、相手チームへの汚いヤジ等スポーツマンらしくない行動は厳に慎むこと。なお、態度のよくない選手や応援団については退場を命じます。

⑥出場選手の服装は、原則ユニフォームとし、帽子を必ず着用すること。なお、ユニフォームが準備できない場合は運動のできる服装とする。

⑦大会規定の違反が発見された場合は、その時点でそのチームは失格とする。

⑧バッターはヘルメットを必ず着用すること。捕手のレガースは必ず着用する。

⑨試合終了後、両チームにてグラウンド整備を丁寧に行うこと。

※特に、投手マウンド（ブルペン含む）付近とバッターボックス付近は凸凹になりやすいので穴埋め・整地を行うこと。

⑩共有する道具（ヘルメットやレガース、マスクなど）の消毒を行うこと。

4 審判員の職務

①試合開始時間30分前に集合し、会場準備を行う。

※但し、連盟派遣審判員（主審）は準決勝・決勝戦以外は会場準備を行わない。

②会場の準備

- ・ベースの準備
- ・ライン引き（レフト、ライト、バッターボックス、ウェーティングサークル等）
- ・両チームへのオーダー表の配布（5分前までに提出させること）

③試合の結果を「結果表」に記入する。

※連盟派遣審判員【主審】の氏名を必ず記入してください。

- ④試合に必要な書類等（鍵・照明コイン含む）、ヘルメットレガース等の道具はサンスポーツランドふるかわに置いてあります。※終了後は必ず返却してください。
- ⑤審判担当のチームで協力して行ってください。
- ⑥球審については飛騨市軟式野球連盟で行います。（その他審判員は審判担当チームによる。）
※連盟派遣審判員が19：20を超えグラウンドに到着していない場合は飛騨市軟式野球連盟副理事長まで連絡ください。
- ⑦審判担当チームは4名の参加をお願いします。
- ⑧準決勝以上の審判は全て飛騨市軟式野球連盟で行います。

5 その他

- ①棄権する場合、相手、審判の2チームに連絡を行い事務局（吉澤）へ速やかに報告する。
- ②試合等における傷害の補償については主催者側でかけている保険以上の責任は負わない。
※オーダー表の記入漏れがないように徹底し、審判担当チームの審判員は必ず試合結果表とともに道具入れボックスに入れてください。
なお、オーダー表は4枚複写とします。（両チーム2枚、主審1枚、BOX行き1枚）
- ③万一、負傷された際は救急箱を活用して応急処置し、病院等で診察を受けるなど適宜判断・対応をお願いします。その際に救急箱に備え付けの傷害事故報告書に必要事項を記入し、事務局（吉澤）まで連絡してください。
- ④各ベンチには、監督・選手などチーム関係者以外は入ることができない。
- ⑤試合中は携帯電話のスイッチを切っておくこと。（ベンチ内使用禁止）
- ⑥飲酒者の来場は厳禁する。
- ⑦喫煙場所は許可された場所を守ってください。
- ⑧試合終了後は両チームが協力してグラウンド整備や後片付けを行ってください。
- ⑨会場にはゴミ箱がないので、ゴミやタバコの吸殻、ジュースの空き缶、ペットボトル等はチームの責任において必ず持ち帰ること。
- ⑩試合結果と次回試合予定チーム・審判を飛騨市スポーツ協会ホームページ（大会結果）に掲載します。（土・日曜日は情報更新が遅れることもありますのでご了承ください。）

問合せ先：飛騨市軟式野球連盟

吉澤 智之 090-7041-9547

飛騨市スポーツ協会事務局 本部 牛丸 0578-82-2040

古川 中畑 0577-73-6115